

## 組合創立60周年記念式典挙行

講演会では「2025年の経済展望」を聴講

## 令和7年新年賀詞交歓会も開催



組合創立60周年記念式典

協会と組合は1月20日午後3時より、ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋で、令和7年新年賀詞交歓会及び組合創立60周年記念式典を開催した。

式典であいさつを行った小川博司理事長は、「当組合は昭和39年9月に設立され、60周年を迎えることができた。昨年には、記念チャリティゴルフコンペを実施し、集まった募金を能登半島豪雨災害義援金として寄付をした。60周年を節目に、引き続き支援を仰ぎたい」と述べた。

功労者表彰では、愛知県知事賞、理事長賞、また技能検定関係者に理事長から感謝状が贈られた。

賀詞交歓会では、児玉康彦会長があいさつ。昨年のプラスチック工業展の盛況ぶりに触れた後、「プラスチック製品はコストダウンから付加価値をつけることにウエイトをおく。人手不足には前向きに外国人の採用を進めて行く」な

ど、業界の方向性について述べた。

懇親が進む中、大村秀章愛知県知事が登壇し新年を迎えてのあいさつを行い、この後行われた福引にも参加して盛り上げた。



講師の嵯峰義清氏

一方、式典前に行われた『新春講演会』は、講師に第一生命経済研究所経済調査部シニアフェロー嵯峰義清氏を講師に招へいして演題“2025年の経済展望”を聴講した。

功労者表彰被表彰者は次の通り。(敬称略)

### 【愛知県知事賞】

井上登永(大喜プラスチック工業所)、花井敏真(花井化成)、日高淳(日多加テクノサービス)、中村嘉久(佐野屋産業)。

### 【理事長賞】



愛知県知事賞被表彰者

立木 繁（則武化学）、  
坂田武士（ゴトープラス  
チック）、野場敦（野場  
電工）、山下大介（大和  
電化工業所）。

【理事長感謝状】

日精樹脂工業、住友重  
機械工業、日本製鋼所、  
松井製作所、中村科学工  
業、沓名芳道（アイセロ）、  
巢立寛太郎（イノアック  
コーポレーション）、平  
田秀雄（小島プレス工業）  
磯貝浩己（シミズ工業）、  
後藤鉦一郎（タイセイブ  
ラス）、澤田啓介（東郷  
製作所）、長谷川英和（豊  
田合成）、鈴木一人（日  
進工業）、立木 繁（則武  
化学）、田増博幸（パ  
ナソニック住宅設備）、  
田中晃嗣（ブラザー工業）、  
尾崎真也（宝永プラスチック）、  
須賀浩二（豊  
和化成）、井上貴隆（大喜  
プラスチック工業所）。



児玉康彦会長



小川博司理事長



多数が参加して開催された新年賀詞交歓会

## 全日本プラスチック製品工業連合会 令和7年新年賀詞交歓会

令和7年1月24日午後5時より、第一ホテル  
東京で、全日本プラスチック製品工業連合会の  
新年賀詞交歓会を開催した。

経済産業省をはじめ業界関係団体、報道関係  
そして各地区協会会員など総勢66名。当協会か  
らは7名が参加した。

笹岡専務理事の司会進行で始まり、国歌斉唱  
の後、原会長（西日本）から「中小企業の人手  
不足が顕著になっており、外国人労働者の雇用  
面からも昨年特定技能の対象分野に追加が決ま  
り大変良かった」と挨拶があった。

続いて来賓を代表して経済産業省製造産業局  
素材産業課長土屋博史様より「中小企業の賃上  
げ、その原資となる価格  
転嫁ができる状況を後押  
しする政策を推進する」  
と祝辞があった。



連合会原直宏会長

その後、祝宴に移り住  
田副会長（東日本）の乾  
杯の音頭で開演して、和  
気藹々の中、話が弾んだ。  
最後に児玉副会長（中部  
日本）による中締めがあ  
り、景気よく全員で「上  
げ潮三丁締め」の後、散  
会となった。

新年賀詞交歓会に先立  
ち、3時から正副会長会、  
4時から理事会を開催した。



来賓の土屋博史氏

### N/GATA 新潟機械株式会社

ニーズの先を讀み、技術力と生産力で世界の期待を越えていく。



本社 / 工場  
所在地 〒950-0821 新潟県新潟市東区霞山 1300  
TEL 025-274-5130 (代表) 025-274-9940 (サービス)  
FAX 025-270-9066 (本社共通)

名古屋支社  
所在地 〒465-0932 愛知県春日井市松岡町戸野 2 丁目 1-19  
TEL 0568-20-9586 (営業) 0568-20-9587 (サービス)  
FAX 0568-20-9589

新潟工場  
〒951-8571 新潟県新潟市東区山崎 375  
TEL 025-222-3222 (代表) 025-222-3219 (サービス)  
FAX 025-222-3227

新潟支店  
〒957-0011 新潟県新潟市東区山崎 4-9-72  
TEL 025-274-2226 (営業) 025-274-3021 (サービス)  
FAX 025-274-3021

新潟サービスセンター  
〒951-8571 新潟県新潟市東区山崎 375  
TEL 025-222-3222  
FAX 025-222-3227



有限なる資源を大切に、  
先進の確かな技術と科学で  
プラスチック製品のあらゆるニーズにお応えします



### 三扇化学株式会社

〒485-0077 愛知県小牧市西之島字北屋敷 901 番地の 1  
TEL 0568-73-5770 (代) FAX 0568-73-5841  
URL <http://www.sansenk.co.jp>

## プラスチック業界発展のために邁進

名古屋プラスチック工業展2024

17,170名が来場し盛況を博す

名古屋プラスチック工業展2024は、昨年11月20日～22日の3日間、名古屋市港区金城埠頭のポートメッセなごやで開催され、会期中17,170名が来場した。

今展は“プラスチックが創る、サステナブルな未来へ。”をテーマに、出展企業208企業・団体、494小間の開催規模で行われ、中部地区で最大規模のプラスチック産業の専門展示会として、持続可能な循環社会に対応する素材と製品や、それを生み出すためのデジタル社会に対応した、高機能化・ネットワーク化した機械、製造技術など幅広くアピールした。

また、併催事業として特別講演会、シンポジウム、出展者プレゼンテーション、3Dプリンターパビリオンなどの多彩な企画にも関心が高まった。

今回は2027年に規模を拡大し、新第一展示館にて開催される予定となっている。



多数の来場者が詰めかけた会場



オープニングセレモニー

また、今回初日に行われた開会式では、代表三者があいさつし、中部プラスチック連合会勝山正昭会長は「戦後、日本の復興と共にプラスチック産業は発展してきた。展示会は愛知県では、丸栄百貨店で開催したのが初めてで開催規模をここまで拡大してきた。今後も当業界の発展に傾注して行く」。

日刊工業新聞社井水治博社長は「1963年に初開催。中部地区唯一のプラスチックの専門展示会として成長してきた」と展示会の経緯に触れ、「今展ではプラスチック産業に関わる最新技術を結集、展示紹介と並行して特別講演会を開催。また、環境省の協力を得て企画展示などを展開する。引き続き産業技術の発展に寄与する」と姿勢を明らかにした。

また、来賓の中部経済産業局寺村英信局長は「当展は中部地域で開催されるプラスチックに特化した展示会で、地域経済の発展に大きく貢献してきた。プラスチックは、これからの成長分野のモノづくりを支える材料として期待は大きい」と述べ、さらに「産業局としても支援策を施し、地域産業の活性化に臨む」と述べた。



三井住友信託銀行

名古屋営業部 TEL.052-242-7311  
〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15番33号 栄ガスビル



第一実業株式会社  
DAIICHI JITSUGYO CO., LTD.

本社 〒101-8222 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地  
(御茶ノ水ソラシティ) TEL03-6370-8600 (代)  
大阪支社 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島3丁目6番32号  
(ダイビル本館) TEL06-4967-3000  
名古屋支社 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4丁目1番1号  
(中白ビル21階) TEL052-728-5471  
URL:<http://www.djk.co.jp>

## スケッチ

### 「お客様と二人三脚で未来を創る」

株式会社 島由樹脂

代表取締役 大島 康敬

#### 【会社概要】

(株)島由樹脂(犬山市羽黒新田中屋敷18-1)は、1969年に愛知県犬山市において創業。55年間で蓄積した経験とノウハウを活かしてニーズに応え、当社で生産可能な部品をユニット単位で一貫受注している案件が多く、精密機能部品から外観カバー部品まで幅広く生産出来る技術を保有している。使用材料として、特にエンプラの生産体制を構築・拡大、また、環境負荷低減のためリサイクル材の活用にも積極的に取り組んでいる。



本社工場全景

#### 【会社現況】

ものづくりは、お客様との二人三脚。当社は、製造現場だけでなく受注から出荷まで社員全員の発想や経験を活かし、QCDの向上に取り組んでいる。本社工場の屋根の大部分に太陽光パネルを設置するなど、CO<sub>2</sub>排出量削減等の環境にも配慮しながら、日々工夫を重ね、より高品質な製品をお客様へ届けられるように努力している。

#### 【主力製品】

- ・ オフィス家具 : 椅子座面, (再生材利用)
- ・ 住宅水回り機器 : 排水ユニット, 陶器調カバー
- ・ 産業機械部品 : エンプラ駆動部品

#### 【生産設備の紹介】

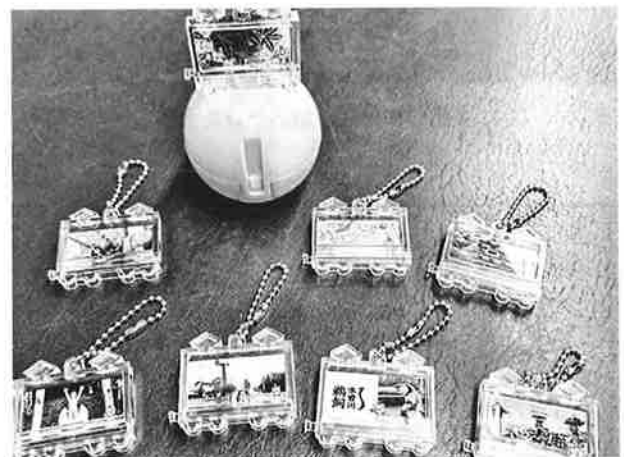
- |                  |     |
|------------------|-----|
| ・ 射出成形機 100 t 未満 | 6台  |
| 100 t ~ 280 t    | 12台 |
| 450 t            | 3台  |
| ・ 三次元測定機         | 1台  |
| ・ マイクロスコープ       | 1台  |
| ・ 三次元CAD         | 2台  |
| ・ 超音波溶接機         | 1台  |
| ・ UVプリンター        | 1台  |



成形工場

#### 【今後の展望】

当社は、お客様と二人三脚で歩みながら、さらなる挑戦を続けていく。現在手掛ける新たな生産管理システムを活用し、より柔軟でスムーズなものづくりの実現を目指す。培ってきた経験やアイデアを活かし、自社オリジナル製品の開発にも力を入れ、お客様と共に新しい価値を生み出し、より良い未来へと進んでいく。



地域限定カプセルトイ「いぬやまガチャ」

# 〔脱炭素時代に選ばれるために〕

名古屋市工業研究所主催

## 技術講演会 開催報告

脱炭素化に向けた動きが世界的に加速する中、製造業においても脱炭素に資する取り組みは避けることができない重要な課題となってきました。名古屋市工業研究所では、脱炭素に資する技術開発と脱炭素に関する動向や技術情報の発信に取り組んでおり、その一環として令和4年度より技術講演会〔脱炭素時代に選ばれるために〕を開催しています。3回目となる今年度の講演会は〔自動車産業におけるサーキュラーエコノミー ～プラスチックリサイクルを中心に～〕と題して12月4日午後、当所のホールにて開催いたしました。定員を大幅に上回る163名の方にご参加いただきました。

最初の講演では、いその(株)の代表取締役社長の磯野正幸様にご登壇いただきました。同社におけるcar to car plasticsの確立について、また、欧州ELV規則案による新車への一定割合のリサイクル材使用の義務化を見据え、自動車に必要な再生樹脂を国内で安定的に調達するための取り組みについてご解説いただきました。

続いて、当所の技術開発の取り組みの事例として、プラスチックの長寿命利用に向けた分析技術ならびに模擬的リサイクル処理により劣化させたプラスチックの分析評価について紹介いたしました。

最後にご登壇いただいたトヨタ自動車(株)先進技術カンパニー サーキュラーエコノミー推進室の永井隆之室長からは、トヨタにおけるサ

ーキュラーエコノミーへの取り組みについてご解説いただきました。廃棄自動車から発生する使用済み樹脂を新車の製造に循環させるためには異種素材の除去などの分離回収技術が課題であること、また、自動車に使用される樹脂部品の長寿命化、より効率的に使うための解体性の向上、ダメージ診断技術やリペア技術の確立などの課題についても触れていただきました。

講演会に関するアンケートでは、「ELVの課題が明確になった」、「自動車業界におけるサーキュラーエコノミーに対する取り組みの現状と課題がよく分かった」などをはじめ、多くの方から参考になったというご意見をいただきました。

当所では引き続き、脱炭素に関する技術支援の強化、技術動向や導入機器の活用に関する広報・普及活動などを通じて、当地域の企業の脱炭素に向けた取り組みの支援に努めてまいります。皆さまには今後とも当所をご利用いただきますとともに当所へのご意見、ご要望をお聞かせいただけましたら幸いです。

(名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究室)




技術講演会会場の様子

**未来素材をオーダーメイド**  
エンプラのトータルサプライヤーKASAGI

 **笠置産業株式会社**

本社:名古屋市東区泉一丁目17番24号 〒461-0001  
TEL(052)962-9500 FAX(052)972-7986  
営業所:浜松・豊川・諏訪 工場:豊川

**カタにはまらぬ、型と形を**

プラスチック  
— 金型・成形・二次加工 一気通貫 —  
 **三洋製作所**

本社 名古屋市緑区鳴海町下汐田 183 番地 〒458-0801  
TEL(052)621-5238 FAX(052)621-3501



## 中部地区業界団体懇談会 石川県で開催

令和6年11月14日、今年度の中部地区業界団体懇談会が石川県の担当で開催された。

(株)イコマ・メカニカル視察・見学

懇談会に先立ち13時15分、金沢駅西口に集合、各地からの出席者を迎えてチャーターバスで金沢市の安原工業団地にある同社を見学した。最新の設備とロボットを導入し、徹底した生産性の効率化が成され24時間稼働を可能にしている。



イコマ・メカニカル正面玄関で

見学後、同社を後にして同バスで〈ひがし茶屋街、主計町茶屋街〉と並ぶ金沢三茶屋街のひとつ、〈金沢にし茶屋街〉を散策して、懇談会会場〈かなざわ石亭〉に移動。

### 懇談会【現況報告と今後】

愛知県6名、岐阜県2名、富山県7名、石川県9名、石川県中小企業団体中央会の中村専務理事を含め計25名の参加で、懇談会を開始。

石川県プラスチック成型加工工業協同組合の馬場理事長の挨拶があり、続いて進行を担当。

始めに愛知県プラスチック成形工業組合について葛谷専務理事が現況報告を行った。そして、中部日本プラスチック製品工業協会児玉会長が特定技能2号の現況について説明した。

次に岐阜県プラスチック工業組合の杉山副理事長が現況報告し、当県は技能検定特級の合格率が低い。全国並みになるよう検討していると。

次に富山県プラスチック工業会は中西会長の挨拶があり、安田事務局長が現況報告を行った。

最後に石川県プラスチック成型加工工業協同



にし茶屋街の街並み

組合の馬場理事長が報告の後、先日石川県にも知る限り初めての竜巻が発生したがこれも地球温暖化のせいなのかな?と。また事務局の門前氏が現況報告を行った。そして「正月の地震では復旧しつつも復興はいつになるか?現在も仮設住宅から通っている。経験から水と食糧を最低二日分は確保すること」などと話された。各県とも共通した課題として人手不足、人件費増などの意見であった。

質疑応答で富山県より技能検定の合格率の上昇について愛知県に問いがあり、児玉会長が「全国で見れば中ほどで決して良くないが、実技や学科の講習会は開催した方が成果を期待できる」と述べた。

懇談会の終了後、懇親会を開催、石川県の馬場理事長の挨拶の後、特別参加の中央会の中村専務理事の乾杯で開始、和気あいあいの中で懇談会の続きや他県との友好を温めた。

宴たけなわの中、次回担当の岐阜県の杉山副理事長の一本締めの中締めの後、散会した。



懇談会

## 令和6年度 支部会

### 第2支部会 12月5日〈舞鶴館〉

東海プラスチック工業 ゴトープラスチック  
みづほ合成工業所（2名） 北川工業  
事務局



### 第6支部会 12月19日〈札幌 かに本家 栄中央店〉

名古屋燐寸 和泉化成 弘大化成 タイセイプ  
ラス 山勝工業 花井化成 光田合成工業 中  
部エクストロン 山口化成 事務局



### 第8支部会 12月7日〈川本〉

東洋理工 鈴木化学工業所 矢作産業 ミワテ  
ック 三恵プラスチック 神本樹脂工業所、  
朝日理化 吉良化成

### 第3支部会 11月26日〈Arcoba〉

大喜プラスチック工業所 藤和ライト工業  
千代田合成 瀬川化学工業 伸栄プラスチッ  
ク



### 第4支部会 12月13日〈みかど〉

大和電化工業所 タツミ化成 日多加テクノサ  
ービス 原製作所 名古屋精密金型  
ケーツー 星和化成 事務局



### 第7支部会 12月23日〈割烹料理 源都〉

野場電工 東洋化学 東郷製作所 三光金型  
明和合成 パイロットファインテック  
小川理事長 事務局





**東洋化学株式会社**

MITSUBISHI  
GAS CHEMICAL  
GROUP



エンブラ筐体・自動車部品内装・偏光サングラスレンズ  
に豊富な経験があります

ものづくりのネットワークを大切にしております




〒470-0151  
愛知県愛知郡東郷町錦崎字百々51番497  
TEL 0561-39-0531 FAX 0561-39-0534  
URL <http://www.toyo-kagaku.co.jp>

プラスチック表面処理の  
一貫生産が可能！

金型製作から成形、めっき、ASSYまでお任せください！

成形・めっき・蒸着・塗装・組立等  
プラスチック表面処理の一貫生産メーカー



**東洋理工株式会社**

〒444-1193 愛知県安城市藤井町南山178番地  
TEL:0566-99-0851(代表) FAX:0566-99-1355  
URL:<http://www.toyoriko.co.jp/>

## 職業訓練校レポート

▽〔金型の構造〕の授業で、11月21日『名古屋プラスチック工業展』、12月5日三光金型(株)(みよし市)を見学した。

▽〔材料〕の授業で、11月29日いその(株)稲沢工場、12月13日〈名古屋市工業研究所〉を見学した。

▽〔プラスチック概論〕の授業で、12月6日〈あいち産業科学技術総合センター〉(刈谷市)を訪れた。

▽〔機械工学概論〕の授業で、1月9日〈ブラザーミュージアム〉(名古屋市瑞穂区)を見学した。提出されたレポートの一部を紹介する。

### 名古屋プラスチック工業展2024レポート

#### ■(株)西浦化学：N.N

今回、ポートメッセなごやで開催された【名古屋プラスチック工業展】を見学しました。各社の技術紹介、SDGsへの取り組みを説明していただき、大変勉強になりました。

私が特に感銘を受けたのは、株式会社鈴木化学工業所です。同社は金型設計から仕上げまで一貫生産体制を整えており、様々なニーズに対応しています。また、熱板溶着を中心に、最新の技術も積極的に導入しています。

現在、広く使われているのが、ローコストで溶着強度出すのに適した〔熱板溶着〕。熱した板に樹脂を押しつけて溶かします。ただ、ナイロン樹脂などは熱板に触れると糸を引いてしまい、不具合が発生しやすくなります。この問題を解決する為に同社は非接触の輻射熱を利用しています。また、素材や製品の特性にあわせる

ために〔スピン溶着〕や〔超音波溶着〕といった技術や双腕ロボットによる溶着技術も導入しています。

同社は自社のオリジナル製品の“十年急須”も開発、販売を行っています。この製品は樹脂の利点を生かした、軽くて割れないのが特徴です。ただ急須をプラスチックに作り替えるだけでなく、液だれがしにくいように、蓋が外れる煩わしさなど急須を使う際に起こりやすい問題も対策されています。この他にもカラーバリエーション、デザイン、保温性など工夫がされており、技術の高さに感銘を受けました。

これからも様々な知識を得て、仕事に生かされるよう努めます。

#### ■(株)西浦化学：K.K

名古屋プラスチック工業展2024を見学してきました。会場内は様々な企業の展示がされており、現場でも見たことある部品から初めて見る物までありました。

その中でも一番驚いたのは株式会社中日金型のアクリルで作られた金型の模型です。透明なアクリル製のため、金型がどのような仕組みで動いているのかを実際に内部構造も見ながら学ぶ



神本樹脂工業所のブースで説明を聞く

カーボン・ニュートラル時代をリードする  
STAR「直交ロボット総合メーカー」



株式会社スター精機

愛知県丹羽郡大口町秋田 3-133 〒480-0132

カスタマーサポートサービス

TEL:0587(94)1572

8:30~19:30(弊社営業日)

<https://www.stertec.co.jp/star/support.html>



名古屋支店 TEL 0587(95)7557

営業所 浜松営業所・富山営業所・静岡営業所

PLASTICS WORLD  
YAMASO

山宗株式会社

本社 名古屋市北区大曾根1-6-28 〒462-0825

TEL(052)913-6131 FAX(052)913-6138

東京支店・静岡本社・福井本社・香港・上海

営業所 岐阜・三重・豊橋・松本・甲府・埼玉・西東京・茨城

浜松・沼津・金沢・富山・大分・京浜・京滋・九州



ことができます。机の上で分解や組み立てができる模型の為、安全性にも配慮されていました。更にここでは金型教育ツールという手順書を扱っており、一連の作業を動画や画像で学ぶことができます。分からないところはその箇所をタップすると、説明が記載されているページに遷移することができる為、とても分かりやすく効率的に知識を得られます。

次に神本樹脂工業所では、CFRPの3Dプリント造形を行っており、強度が必要な六角レンチや金型治具などが展示されていました。また、樹脂流動解析による不具合予測や解析を行い、不良防止策を提案していただきます。モノづくりの品質において、原因追及はとても重要なことですので、この様な技術は積極的に活用していくべきだと思いました。

今回の展示会で多くの金型や部品などを見学することができました。この経験をこれからも活かして努めていきます。

## いその株式会社見学レポート

### ■(株)鈴木化学工業所：S.S

11月29日、いその株式会社へ見学に行きました。同社は現代の産業社会において重要な役割を果たしている企業であり、その革新性と高品質な製品に感銘を受けました。特に、樹脂製品が多岐にわたる用途に使用されていることを改めて認識し、その製品が私たちの生活にどれほど深く根付いているかを感じました。〈いその〉の樹脂は、耐久性、軽量性、さらには環境への配慮を兼ね備えており、その技術力の高さが伺えます。特に環境問題への対応として、リサイクル可能な材料を使用したり、環境負荷の少な



再生プラスチックの製品について説明を聞く

い製造方法を採用している点に感動しました。企業が持つ社会的責任を果たす姿勢はこれからの時代に必要不可欠な要素であり、非常に重要な取り組みだと思います。

また同社は、樹脂の多様な用途に対応するため研究開発にも力を入れており、その結果として新しい材料や技術が生まれ、産業全体に良い影響を与えていることがわかりました。例えば、自動車や家電製品、医療機器などの分野でも活用されており、その応用範囲の広さに驚きました。とくに印象に残っているのはマンホールです。実際に触って見ましたが、プラスチックということもあり軽くとても実用的であると感じました。

同社が未来志向の企業であり、環境への配慮や社会貢献に積極的に取り組んでいることが伝わり、とても勉強になりました。学んだことを活かし弊社でも樹脂の活用について改めて考えていきたいです。

### ■(株)鈴木化学工業所：Y.F

11月29日、今日は材料の授業の見学で愛知県稲沢市にあるいその(株)に行きました。弊社でも同社の材料を使用しており、パッケージに「今



# NEX-V

“成形現場のHUBとなる新しい成形機”

——— 新型 電気式高性能射出成形機 ———

- 東海営業所 TEL(0568)75-9555(代)
- TEL 485-0039 愛知県小牧市外堀2-167
- 岡崎出張所 TEL(0564)52-1430
- 三重出張所 TEL(059)272-4065
- 静岡出張所 TEL(054)655-5656
- 浜松出張所 TEL(053)423-0205



**日精樹脂工業株式会社**  
<http://www.nisseijushi.co.jp>

■本社・工場 TEL 389-0693 長野県埴科郡坂城町南条2110 TEL(0268)81-1050

## 株式会社ユーシン精機



本社・工場	〒601-8205 京都市南区久世殿城町 555 番地 TEL : 075-933-9555 FAX : 075-934-4033
中部統括営業所	〒442-0809 愛知県豊川市大橋町 2 丁目 62 番地 TEL : 0533-89-2021 FAX : 0533-89-2020
名古屋西営業所	〒511-0065 三重県桑名市大町 21 番 9 号 TEL : 0594-24-9500 FAX : 0594-24-9505
静岡営業所	〒422-8037 静岡市駿河区下島 210 番地の 2 TEL : 054-238-2848 FAX : 054-238-2847

こそ地球に恩返し。」と書かれていることが印象にありました。

今回の見学を通して、同社は、時代に先駆けて培ってきたプラスチックの再生技術をコア技術として持ち、地球環境のために限りある資源を大切に再利用している地球に優しい会社であると分かりました。また、工場見学を通して、主要製品である再生材料は、仕入れたリサイクル原料を細かくしてからタンブラーを用いて完全に均一化し、それらを押出成形を用いて成形して、ペレットの大きさに切り刻むことで作られていることが分かりました。そして、作られた再生材料は充実した品質管理設備により様々な試験を用いて材料としての安全性が証明されるため、リサイクル原料から作ったペレットだとしても品質には全く問題ないこともわかりました。私が特に興味を持ったことは、バージン原料だけでなく、砂などの物質をプラスチックに混ぜて作っている製品があることです。実際に砂を混ぜて作られたマンホールを持って触りましたが、通常のプラスチックと比べると見た目以上に重い上に頑丈に感じました。弊社では、プラスチックに砂などの物質を混ぜて使うことがないので、こういった技術もあるのだと驚きました。

プラスチックと地球環境は切っても切れない関係であると授業で学んできましたが、今回見学した同社のように地球環境と地球の未来を大切に考えており、そのための技術があることがよく分かりました。私もプラスチック業界で働く一人の人間として、地球環境を少しでも傷つけないように自分が出来ることをしていこうと思いました。

## 三光金型株式会社見学レポート

### ■笠寺プラスチック工業(株)：H.Y

この度、三光金型(株)を見学させていただきました。同社では、金型製造とプラスチック加工を一貫して行っており、その現場を実際に見ることができ、大変勉強になりました。

まず驚いたのは、金型を自社で内製し、その保守までも自社で対応できる体制です。

金型製造に加えてプラスチック加工まで手がける事業内容に、技術の幅広さと強みを感じました。単なる金型メーカーにとどまらず、試作から量産まで一貫して対応できる体制が整っており、これまで数多くの実績を積み重ねてきた理由がよく理解できました。

製品としては、自動車関連の電装スイッチ部品やシートベルト、サンバイザーなどがメインであり、全体の9割を占めるとのこと。一方で、医療系や住宅の浴室製品などにも対応しており、こうした柔軟性が顧客ニーズに応える力になっていると感じました。特に印象的だったのは、流動解析ソフトを活用して設計段階から成形品をシミュレーションしている点です。この技術により、試作段階での無駄を省き、効率よく量産体制へ移行できる仕組みが整っていることに感心しました。こうした取り組みにより、受注から量産まで半年から1年ほどで実現できるスピード感にも驚かされました。

また、工場内で見せていただいた最新のマシニングセンタや5軸加工機なども圧巻でした。これらの設備が金型製造の精密さを支えており、品質と効率を両立していることがよく伝わりました。現場では機械だけでなく、技術者の熟練


**株式会社ハーモ**  
樹脂不足と人手不足を補うハーモのラインナップ

 **TOTAL LINK**


 **GRAN CUTTER** グランカッター

本社工場：長野県上伊那郡南箕輪村4124-1 TEL.(0265)72-0111(代)  
名古屋営業所：愛知県名古屋市天白区平針3-902 TEL.(052)804-6311(代)

プラスチック原料販売及着色加工

 **永興物産株式会社**

本社 〒491-0828  
愛知県一宮市伝法寺一丁目9番地8  
TEL 0586-77-4033  
FAX 0586-77-8014  
<https://eikoubussan.jp>





担当者より設備について説明を聞く

した技術や知識も垣間見ることができ、ものづくりの奥深さに触れることができました。

さらに、同社はベトナムやタイに海外拠点を設けており、グローバルな展開を進めている点も印象的でした。こうした取り組みが、国内外での競争力を高めているのだと感じました。

今回の見学を通じて、金型製造とプラスチック成形の現場にある技術と工夫を直接学ぶことができ、非常に貴重な時間となりました。設備の素晴らしさだけでなく、そこに携わる人々の技術力と熱意に触れることができ、自分自身もっと技術を学び、向上心を持って業務に取り組みたいと感じました。

.....

#### ■(株)三葵コーポレーション：Y.I

みよし市にある(株)三光金型を見学してきました。三光金型は、金型の設計製造だけでなく、車載部品なども成形している企業で、実際に成型品の一部を見せていただきました。他社が嫌がるような小さく、かつ細かい凹凸の多い部品も製造しており、成形するだけでひと苦勞するのをどうやってうまくやっているのか疑問でした。ですが型屋ならではの試作金型を用いた生産のトライで、蓄積したノウハウと流動解析システムにより、最適な金型の設計を行っていることを知り納得しました。

工場も見学させていただきましたが、初めて見る私でさえ、一目見てどこに何があるのかわかるくらいに綺麗に整理整頓されており、安全管理も徹底されていると感じたのが印象的で、これくらい徹底しないといけないのかと、自分の会社の工場内を思い浮かべ、危機感を覚えま

した。

最後に社員との質疑応答の時間が設けられたのですが、型屋は人数が少なく、利益も少ないという世知辛い事情を知り、型屋あつての成形品なのにと残念に思う反面、これだけの技術を持ち、身に着ける必要があることを考えると狭き門のように感じ、失礼ながら少し納得してしまった点もありました。

金型と成型品は切っても切れないものなので、今回三光金型のような金型を取り扱う企業のことを知ることができて、今後の金型に関する事柄をどうすればいいのか、多少ながら理解することができたので、もし会社の金型を型屋に依頼することがあれば参考にしていきたいと思いました。

## あいち産業科学技術総合センターレポート

### ■(株)鈴木化学工業所：S.S

あいち産業科学技術総合センターを見学しました。特にX線CTシステムの技術に触れることができたことは、非常に貴重な経験でした。このセンターは、先端技術の研究開発と産業支援を行う施設であり、最新の技術を実際に目の当たりにすることができ、ものづくりに対する理解が深まりました。

X線CTシステムは、物体内部の構造を非破壊で解析できる画期的な技術です。従来のX線検査と異なり、CT技術は三次元的に内部構造を可視化できるため、精密機器や部品、材料の詳細な検査が可能になります。このシステムの精度の高さには驚かされ、特に製造業や医療、航空宇宙産業において、品質管理や設計の精緻化に大きく寄与することが実感できました。

実際にX線CTを用いて部品の内部をスキャンするデモンストレーションを見て、その解析結果がリアルタイムで画面に表示される様子は、まさに技術の進化を感じさせました。内部の微細な欠陥や異常を発見できるだけでなく、部品の組み立て状態や材料の劣化具合など、従来の検査方法では見逃されがちな情報も得ることができ、品質向上における重要なツールであるこ

とを実感しました。

また、同センターが提供する技術支援や研究開発の環境も魅力的でした。センターでは、企業が新しい技術を取り入れるためのサポートを行い、実験や分析の施設を提供することで、産業の発展を支えています。特に、地域の中小企業が最新技術を活用できる環境が整っている点は、地域経済の活性化にも繋がる重要な取り組みだと感じました。

最期になります。同センターの見学を通じて、X線CTシステムをはじめとする先端技術がいかに現代の産業に革新をもたらしているかを実感し、今後の技術発展に対する期待が高まりました。

#### ■笠寺プラスチック工業(株)：H.Y

あいち産業科学技術総合センターを見学させていただきました。このセンターでは、プラスチックをはじめ、さまざまな材料についての研究・試験が行われており、製造現場の課題解決を支える重要な施設だと感じました。特に今回は、樹脂成形に関連する取り組みを中心に学ぶことができました。見学では、成形品の性能を評価するための試験を間近で体験をさせていただきました。

具体的には、衝撃試験、曲げ試験、引張試験などの試験を通じて、製品が実際の使用環境でどのような負荷に耐えられるかを測る重要性を学び、X線を使用した内部構造のチェックでは、目に見えない内部の欠陥や問題を検出する技術が印象に残りました。

また、自分たちが実際に成形を行い、その製



実際に試験片を製作

品を試験する機会もいただき、その評価プロセスを体験できたことが非常に有意義でした。

品質管理の重要性を日々実感している私にとって、このような試験を通じて得られるデータが、製品の信頼性や改良に直結することを改めて理解しました。特に、どのような力に製品が耐えられるのか、あるいは内部構造のどこに弱点があるのかを知ることは、品質向上を図る上で不可欠だと感じました。

今回の見学を通じて、品質管理における試験データの重要性を改めて感じました。自社でこうした高度な試験を行うことは難しいですが、同センターのような施設があることで、原因特定が難しい不良が発生した際には、原因追及や品質改善の糸口を見つけることができると実感しました。

また、自分たちの業務だけでは得られない視点やデータを提供してもらえる点に、この施設の大きな価値を感じました。こういった外部サポートがあることで、より確かな品質保証と製品づくりに取り組むための強い味方になると感じました。

今回の見学をきっかけに、自分自身の業務においても、こうした試験やデータをどのように活用できるかを考え、より深い品質管理を目指していきたいと思っています。

### 名古屋市工業研究所見学レポート

#### ■(株)タイセイプラス：K.Y

名古屋市工業研究所でのFT-IR（フーリエ変換赤外分光法）の活用について、非常に有益だと感じました。この技術は、物質の化学構造や成分を迅速かつ高精度に分析できるため、さまざまな分野での応用が期待されます。特に、工業分野では、製品の品質管理や材料の特性分析に欠かせないツールとなっています。

FT-IRは、試料に赤外線を照射し、反射や透過によって得られるスペクトルを解析することで、分子の振動状態に基づいた情報を得ることができます。このため、複雑な化学組成を持つ物質の識別や、品質の均一性を評価するのに非

常に役立ちます。また、非破壊で分析できるため、貴重な試料や製品を損傷することなく検査できる点も大きな利点です。

同研究所では、このFT-IRを活用して、地域産業の技術支援を行っているとのことですが、地元企業にとっては非常に価値のあるリソースです。特に、小規模な製造業など、専門的な分析設備を持たない企業にとっては、外部の研究機関のサポートが助けになります。今後も、このような高度な技術を駆使して、地域産業の発展に貢献していくことを期待しています。

.....  
■(株)三葵コーポレーション：Y.I

私が射出成形に関することを学ぶために通っている名古屋市工業研究所内にある施設の見学をしてきました。

ここでは、熱による変化を見る熱分析、赤外線成分分析するFT-IR、プラスチックを蒸発させて成分分析するガスクロマトグラフ、光をあてて熱の入り方から不良などを見る赤外線非破壊検査、X線で内部構造を見るX線CT、杭を落として衝撃強さを見る落錘衝撃試験、液体にしたものをアルゴンプラズマで分解、得られた波長の光を分光することで成分分析するICP発光分光分析を見学しました。その中でICP発光分光分析が特に印象に残りました。

本来は金属が主な対象で、プラスチックで使うことはあまりなかったそうですが、液体にすることができれば分析にかけることができるそうで、リサイクル材に含まれる有害物質の検出などで将来使うかもしれないとの説明を聞きました。

今回の見学は異物に関係するものが多かった



熱分解GCMSについて聞く

のですが、異物は普段ただの不良として、それが何なのかなど考えずにこれまで廃棄していました。正直なところ、異物が何なのか分からなかったからどうなるのかと思っていましたが、後になって考え直したら、その異物がどこから混入したのかが分かるようになるので、成形機回りの注意が行き届かなく、見落としている部分の改善につなげられると思えば、これは重要なことだと感じました。

普段何気なく不良を廃棄していましたが、今回の見学を通して、今後は、なぜこの不良は発生したのかということも併せて見れるようにしていきたいと思いました。

## ブラザーミュージアムレポート

■(株)西浦化学：T.N

今回はブラザーミュージアムを見学しました。ブラザーミュージアムは、ブラザー工業のものを創りを製品展示を通して紹介するとともに、世界中から集めたアンティークミシンの展示も行っている場所です。

私は、このミュージアムを訪れた際、まずその展示の幅広さに驚きました。ブラザー工業が手がけるさまざまな製品、例えばミシンやプリ

**TOYO**  
**Customer's Value Up**  
～お客様の商品価値向上をめざす～  
**東洋機械金属株式会社** 電動サーボ射出成形機  
<http://www.toyo-mm.co.jp>  
中部支店：〒465-0051 愛知県名古屋市名東区社が丘1-1202  
TEL.052-704-4500 FAX.052-704-3980

プラスチックの無限の可能性を追い求める  
プラスチックの総合メーカー  
**ISU 岐阜プラスチック工業株式会社**  
リスのプラスチックグループ 取り扱い製品  
物流産業資材、食品包装容器、家庭用品、ハニカムパネル、土木建築資材、塩ビ管接手、スポーツ資材、工業・医療機器関連品

ンター、さらには産業機器に至るまで、ブラザーの技術革新の歴史を深く知ることができました。

特に印象に残ったのは、初期の機械の展示と、それらがどのようにして現代の便利な製品に進化したかが分かりやすく説明されている点です。ブラザー工業の製品がどのように人々の生活を支えてきたか、そして世界中でどのように利用されてきたのかを理解することができました。

また、実際に製品を触ったり、体験したりすることができたので、子供から大人まで楽しめる施設だと思いました。技術の進化や製品の背後にあるアイデアを学ぶことができるだけでなく、企業の歴史や文化にも触れられる点がとても良いと感じました。

全体として、ブラザーミュージアムは単なる製品展示にとどまらず、ブラザー工業の技術と創業精神を感じさせてくれる場所であり、訪れる価値のある施設だと思いました。

最後に今回はこのような貴重な機会を与えて頂きありがとうございます。

#### ■(株)鈴木化学工業所：Y.S

1月9日に名古屋市瑞穂区にあるブラザーミュージアムを見学させていただきました。ブラザーミュージアムは、ブラザー工業の歴史や製品、技術革新を紹介する施設であり、特にその多岐にわたる事業活動を知ることができ、古い印刷を使うことができるので貴重な場所だと思いました。

私が訪れた際に印象に残った点が2点あります。ブラザー工業がどのようにして世界的な企業へと成長していったのか、その背景にある技

術力とイノベーションを深く理解できた点と、私としては、ブラザー工業はパソコンやプリンターのイメージが強かったのですが、ミシンも歴史があるという点です。他に印象的だったのは、ブラザー工業のプリンターやミシンの進化に関する展示です。例えば、初期のプリンターは非常に大型で高価だったのに対し、現在では家庭用やオフィス用に非常にコンパクトで使いやすい製品が多く揃っている点に驚かされました。

このミュージアムを通じて、ブラザー工業のブランドに対する理解が深まっただけでなく、技術の進化がどれほど私たちの日常生活を便利にしてきたのかを再認識することができました。今回の見学で今後どのように技術が発展していくのかがすごく気になりました。私もこれからは、技術の進化に負けないよう日々努力していきたいと思います。



ブラザーミュージアムのミシンゾーンにて

粉粒体用機器&システム  
**KAWATA**  
問題解決に向かって共に歩む  
株式会社 **カワタ** [www.kawata.cc](http://www.kawata.cc)  
中日本営業部 〒461-0021 名古屋市東区大曾根1丁目2番22号  
名古屋営業課 TEL.052-918-7510 FAX.052-911-3450

**Sumitomo**  
SHI **DEMAG**  
住友重機械工業株式会社 プラスチック機械事業部  
国内営業部 中部営業所  
〒465-0045 愛知県名古屋市名東区姫若町14-1  
営業：TEL.052-702-3801 FAX.052-702-3806  
サービス：TEL.052-702-3803・3802 FAX.052-702-3806  
URL <http://www.shi.co.jp/plastics>

# 《2024年10～12月期会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 195 社

## 1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

東日本	50 社	中部日本	68 社	西日本	77 社
-----	------	------	------	-----	------

## 2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類	18 社	包装用容器・キャップ	20 社	電気・電子・通信部品	25 社		
自動車・輸送機器部品	79 社	住宅関連	15 社	医療機器	4 社	その他	27 社

## 3. 従業員数の内訳

20人未満	35 社	21～50人	50 社	51～100人	47 社	101～300人	36 社	301人以上	16 社
-------	------	--------	------	---------	------	----------	------	--------	------

## 4. 今期(2024年10～12月期)の自社業況について(%) (網掛けの数字は前期の結果です)

	2024年10～12月期(実績)																							
	前期(2024年7～9月期)比						前年同期(2023年10～12月)比																	
	1.増加(↑)		2.横這(↑)		3.減少(↓)		1.増加(↓)		2.横這(↓)		3.減少(↑)													
①生産・売上高	30.3		23.7		48.2		49.0		20.0		27.4		31.3		27.8		34.9		35.7		31.8		36.5	
②製品単価	30.3		29.5		67.2		67.6		1.5		2.5		45.1		44.8		51.3		52.7		2.1		2.1	
③採算	16.4		12.0		59.5		58.5		21.5		28.6		23.1		22.4		45.1		43.6		28.7		33.2	
④所定外労働時間	14.4		11.6		68.2		68.5		15.4		18.3		15.9		13.7		60.0		64.7		22.1		20.3	
⑤製品在庫	16.9		14.5		70.3		69.7		11.8		15.4		18.5		16.2		62.6		65.1		17.4		18.3	
⑥樹脂原料単価	48.2		56.8		48.7		42.3		2.1		0.4		68.7		69.3		27.7		28.6		2.1		1.7	
⑦総合判断	16.4		10.0		60.0		60.2		22.1		28.2		23.1		19.1		46.2		46.9		29.2		32.8	
⑧来期の見通し	12.8		13.7		64.1		63.5		15.9		17.4													

## 5. 当面の経営上の問題点(%) (網掛けの数字は前期の結果です)

1. 売上不振	42.6	39.4	2. 輸出不振	1.0	1.2	3. 製品単価安	27.7	27.4	4. 取引条件悪化	1.5	3.3	5. 過当競争	9.2	7.5	6. 輸入品との競合	0.0	2.1
7. 流通経費増大	15.4	15.8	8. 原材料高	53.8	54.4	9. 借入負担増	5.6	7.9	10. 銀行貸し渋り	1.0	0.0	11. 人件費高	59.0	54.4	12. 採用難	46.7	44.8
13. 技能者不足	23.6	25.3	14. 技術力不足	7.7	7.5	15. マーケティング力不足	5.1	5.8	16. 設備過剰	0.5	0.8	17. 法的規制	3.1	0.8	18. 為替問題	6.2	6.6
19. 環境問題	5.1	4.1	20. 人材育成	34.4	39.0	21. 研究開発	3.6	3.3	22. 事業承継	4.1	3.3	23. その他	3.6	2.1			

## 5-2. 当面の経営上の問題点におけるその他の意見

- 設備の老朽化（同一回答 他1件有）
- 人手不足
- マーケティング力不足
- 諸経費増大
- 市場が良く無い
- 電力費アップ
- 自動車関連業界の売り上げ不振。今後の業界の動向も不安定。

### ○その他の意見がありましたら具体的にお書き下さい

- 昨年と変わらず状況は悪い。来季までは厳しい見通し。
- 自動車関連はコロナ以降、受注量の減少が続く。前期、前々期と売り上げは増えたが、営業利益は減少した。来年以降の先行きに期待できず不安である。
- 受注が11～12月と急減してます。困ってます。
- 今後の大企業の動きが気になります。
- 景況が悪化しそうな要因はいくつか考えられるが、好転しそうな要因はほとんど見当たらない。
- 社員・経営者の健康保持で会社も健康運営ができる。太陽光発電を取り入れてエネルギーの減価を安定する。
- 100円ショップ向の仕事が増えていますが、原価が上がっているのでも売上が増えても利益がついていかない状況です。

**ISONO** いそのプラスチック材料  
有限なる資源を限りない人生の幸福のために

**いその株式会社**  
名古屋市東区相生町55 〒461-8630  
TEL(052)931-1211(代)  
FAX(052)930-1975

**ToGo**  
本社が採用している環境配慮（CO2）を削減しています。

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

**東郷産業株式会社**  
取締役社長 相羽 哲弘

取扱い製品 | 自動車、電機、産業機械、船舶、航空宇宙機等の資材、特殊鋼・合金鋼、工場設備機種の販売

〒480-0012 名古屋市中区千代田五丁目4番16号 品質保証 ISO9001:2015 取替 環境保全 ISO14001:2015 取得

**TEL 052-251-5371 FAX 052-251-5381 <http://www.to-go.co.jp/>**



# 各分類ごとの業況判断 (2024年10～12月期) (前期比・前年同期比)

1. 数字は単純平均%で表示しております

	製 品 別																						
	団 体 別						製 品 別																
	全 体		中 部 日 本		東 日 本		西 日 本		自 動 車		日 用 品 類		キ ャ ッ プ		電 気 ・ 電 子		住 宅 関 連		医 療 機 器		そ の 他		
	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	
生産高 売上高	増加	30.3	31.3	19.1	29.4	30.0	28.0	40.3	35.1	24.1	24.1	33.3	33.3	45.0	60.0	16.0	20.0	40.0	33.3	50.0	50.0	37.0	37.0
	横這	48.2	34.9	55.9	35.3	50.0	40.0	40.3	31.2	57.0	36.7	50.0	33.3	50.0	30.0	48.0	44.0	26.7	26.7	25.0	25.0	40.7	33.3
	減少	20.0	31.8	22.1	33.8	18.0	28.0	19.5	32.5	17.7	38.0	16.7	27.8	0.0	10.0	36.0	36.0	33.3	40.0	25.0	25.0	18.5	25.9
製品単価	上昇	30.3	45.1	30.9	41.2	22.0	36.0	35.1	54.5	21.5	39.2	27.8	44.4	55.0	70.0	28.0	36.0	60.0	53.3	0.0	25.0	37.0	51.9
	不変	67.2	51.3	67.6	57.4	74.0	56.0	62.3	42.9	77.2	58.2	72.2	44.4	40.0	30.0	64.0	60.0	40.0	46.7	100.0	75.0	59.3	44.4
	下降	1.5	2.1	0.0	1.5	2.0	4.0	2.6	1.3	0.0	1.3	0.0	5.6	0.0	0.0	8.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	3.7
採 算	好転	16.4	23.1	14.7	25.0	12.0	20.0	20.8	23.4	16.5	22.8	11.1	16.7	20.0	45.0	12.0	16.0	20.0	26.7	0.0	0.0	18.5	18.5
	横這	59.5	45.1	61.8	45.6	54.0	42.0	61.0	46.8	64.6	46.8	55.6	44.4	70.0	45.0	40.0	36.0	40.0	33.3	50.0	50.0	70.4	51.9
	悪化	21.5	28.7	19.1	26.5	30.0	32.0	18.2	28.6	15.2	26.6	33.3	33.3	5.0	10.0	44.0	44.0	40.0	40.0	50.0	50.0	11.1	29.6
所定外 労働時間	増加	14.4	15.9	19.1	23.5	10.0	10.0	13.0	13.0	15.2	17.7	11.1	5.6	15.0	15.0	8.0	12.0	33.3	33.3	0.0	0.0	14.8	18.5
	横這	68.2	60.0	64.7	55.9	72.0	62.0	68.8	62.3	68.4	53.2	72.2	72.2	75.0	70.0	56.0	56.0	53.3	46.7	100.0	100.0	74.1	70.4
	減少	15.4	22.1	14.7	20.6	14.0	22.0	16.9	23.4	15.2	27.8	16.7	16.7	0.0	15.0	36.0	32.0	6.7	13.3	0.0	0.0	11.1	11.1
製品在庫	増加	16.9	18.5	17.6	17.6	16.0	18.0	16.9	19.5	12.7	15.2	16.7	22.2	25.0	25.0	28.0	28.0	13.3	20.0	0.0	0.0	18.5	14.8
	横這	70.3	62.6	69.1	64.7	62.0	50.0	76.6	68.8	78.5	67.1	83.3	61.1	40.0	55.0	52.0	52.0	80.0	73.3	100.0	50.0	63.0	66.7
	減少	11.8	17.4	11.8	17.6	20.0	28.0	6.5	10.4	7.6	16.5	0.0	11.1	30.0	20.0	20.0	20.0	6.7	6.7	0.0	50.0	18.5	18.5
材 料 調達単価	上昇	48.2	68.7	52.9	63.2	52.0	68.0	41.6	74.0	45.6	62.0	33.3	66.7	50.0	70.0	68.0	88.0	60.0	80.0	100.0	100.0	33.3	63.0
	横這	48.7	27.7	44.1	36.8	44.0	26.0	55.8	20.8	51.9	36.7	61.1	22.2	40.0	15.0	28.0	12.0	40.0	20.0	0.0	0.0	66.7	37.0
	下落	2.1	2.1	1.5	0.0	2.0	2.0	2.6	3.9	1.3	0.0	5.6	5.6	5.0	15.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
総合判断	好転	16.4	23.1	16.2	27.9	14.0	18.0	18.2	22.1	17.7	21.5	5.6	22.2	25.0	35.0	12.0	16.0	20.0	26.7	0.0	0.0	14.8	25.9
	横這	60.0	46.2	57.4	42.6	56.0	44.0	64.9	50.6	62.0	46.8	61.1	38.9	60.0	55.0	40.0	40.0	60.0	46.7	75.0	75.0	70.4	44.4
	悪化	22.1	29.2	25.0	29.4	26.0	34.0	16.9	26.0	19.0	30.4	27.8	33.3	10.0	10.0	48.0	44.0	20.0	26.7	25.0	25.0	14.8	29.6
来期の 見通し	好転	12.8		23.5		10.0		5.2		16.5		16.7		15.0		0.0		13.3		0.0		11.1	
	横這	64.1		55.9		66.0		70.1		63.3		38.9		65.0		68.0		73.3		100.0		70.4	
	悪化	15.9		17.6		16.0		14.3		12.7		33.3		5.0		32.0		13.3		0.0		11.1	

## 各分類ごとの経営上の問題点 (2024年10～12月期)

1. 数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております  
 2. 傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

	全 体	製 品 別						
		自動車	日用品・雑貨類	容器包装・キャップ	電気・電子・通信部品	住宅関連	医療機器	その他
売上不振	42.6	43.0	61.1	35.0	52.0	46.7	50.0	29.6
輸出不振	1.0	0.0	5.6	0.0	4.0	0.0	0.0	3.7
製品単価安	27.7	32.9	33.3	15.0	32.0	26.7	25.0	18.5
取引条件悪化	1.5	1.3	5.6	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0
過当競争	9.2	11.4	11.1	0.0	12.0	0.0	25.0	7.4
輸入品との競合	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
流通経費増大	15.4	15.2	5.6	30.0	12.0	20.0	0.0	7.4
原材料高	53.8	39.2	61.1	60.0	68.0	66.7	75.0	63.0
借入負担増	5.6	5.1	11.1	10.0	8.0	0.0	25.0	0.0
銀行の貸し渋り	1.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0
人件費高	59.0	59.5	44.4	50.0	64.0	73.3	100.0	48.1
採用難	46.7	41.8	27.8	75.0	32.0	66.7	50.0	51.9
技能者不足	23.6	26.6	22.2	10.0	20.0	20.0	25.0	25.9
技術力不足	7.7	5.1	16.7	5.0	4.0	6.7	0.0	11.1
マーケティング力不足	5.1	3.8	11.1	15.0	0.0	0.0	0.0	7.4
設備过剩	0.5	1.3	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
法的規制	3.1	2.5	5.6	0.0	0.0	6.7	0.0	11.1
為替問題	6.2	3.8	11.1	20.0	4.0	0.0	25.0	7.4
環境問題	5.1	3.8	16.7	10.0	4.0	0.0	0.0	7.4
人材育成	34.4	29.1	50.0	35.0	32.0	33.3	25.0	44.4
研究開発	3.6	3.8	11.1	0.0	8.0	0.0	0.0	3.7
事業承継	4.1	2.5	11.1	15.0	4.0	0.0	0.0	3.7


**株式会社 三幸商会**  
 取締役社長 若尾 剛  
 名古屋市千種区内山三丁目3番2号 〒464-0075  
 TEL (052) 733-5111(代) FAX (052) 733-5141  
**Sanko Shokai Co., Ltd**  
 3-3-2, Uchiyama, Chikusa-ku, Nagoya, Japan  
 TEL : (052) 733-5111 FAX : (052) 733-5141

カーボンニュートラルとスマートファクトリーに貢献する先進技術  
  
 CO<sub>2</sub>排出量 **67%削減**  
\*駆動力100%、弊社専任機比  
**JADS<sup>®</sup> SERIES**  
全電動射出成形機  
 YouTubeチャンネルはこちら  
**JSW 株式会社 日本製鋼所 成形機事業部**  
●名古屋営業所 TEL.052-564-3567 ●株式会社ニッポラ 名古屋営業所 TEL.0561-74-7400

## 中部日本プラスチック職業訓練校 養成訓練技能照査（学科・実技）

養成訓練（通学制）の技能照査が、1月24日と1月31日の2日間実施された。学科と実技9名全員が合格した。

### 向上訓練スクーリング・修了試験

向上訓練（通信制）のスクーリングが、1月25、26日と2月1、2日の4日間〈名古屋市工業研究所〉で実施された。1級8名、2級26名が午前9時30分から午後4時30分まで8科目7名の講師より直接指導を受けた。最終日の午後には修了試験が行われた。



養成訓練技能照査（実技試験）



通信教育2級スクーリング

## 令和6年度後期 技能検定

射出成形3級実技試験は、愛知県プラスチック成形研修センターで12月3・4・5・11日の4日間予備講習会を開催し26名が受講、18・19・20・25日の4日間実技試験を実施、39名（昨年比+2）が受検した。

また、ブロー成形の実技試験は、1月17・21・22・23・27・28・29日の7日間の日程で名古屋市工業研究所の中間実験工場で実施された。今年の実検者は1級が7名、2級が6名合わせて13名となった。受検対策として1月9日から4日間、直前講習会を開催し13名が受講した。

2月5日には検定委員、補佐員等13名が出席して採点会議を実施、製品の評価を行い可否を



3級実技試験



ブロー成形実技試験

スクリーンデザインが安定成形の決め手です

**省エネ・成形不良対策 おまかせ下さい！**

特にペント可塑化ユニットによる成形は

原料の「乾燥レス」  
原料中の「ガス・水分・残留モノマー除去」  
金型の「メンテ周期大幅延長」など  
確実に成果を上げています

株式会社 **日本油機** 〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺 4-2-2

**中村科学工業株式会社**  
NAKAMURA KAGAKUKOGYO CO.,LTD.

【営業品目】  
材料輸送機 / 除塵乾燥機 / ホツバードライヤー / 真空乾燥機  
金型温度調節機 / ロール温度調節機 / 冷却プラント及び水処理装置  
質厚式混合機 / 箱型乾燥機 / ミリ波水分測定システム  
エンジン試験サポーター（テストベンチ用装置）

本社工場：〒444-0951 愛知県岡崎市北野町高塚101  
TEL 0564-31-2919(代) FAX 0564-31-9435

関東支店：〒362-0064 埼玉県上尾市大字小敷谷862-10  
TEL 048-778-8031 FAX 048-778-8032

除塵乾燥機 NKG50 【ローター型】

決定した。

学科講習会は、名古屋市工業研究所で1月7日に射出成形3級・ブロー成形1・2級を開催した。本試験は射出成形3級、ブロー成形1・2級が同じ2月9日に実施された。また、合格発表は3月14日となっている。



学科講習会

## 職業訓練校講師懇親会を開催

12月10日、講師他12名が札幌かに本家にて懇親会を開催した。

昨年に続き2回目の開催で、ベテランや、今年度から講師を始められた新人など様々で、自己紹介から進められ、和気藹々とした雰囲気の中、情報交換が出来、大変有意義な時間を過ごした。



交流を深める講師ら

## 今井強太氏 (加賀ワークス) が優勝 プラス会 第296回例会

開催日 12月11日(水)  
場所 三甲ゴルフクラブ 京和コース  
スタート 午前8時50分  
参加者 25名  
天候 晴れ時々曇り  
気温 11.0℃  
優勝 今井強太氏 (加賀ワークス)



優勝した加賀ワークスの今井強太氏

順位	会社名	氏名	OUT	IN	GRS	HC	NET
1位	加賀ワークス	今井 強太	50	57	107	34.8	72.2
2位	カワタ	飯田 収	48	56	104	31.2	72.8
3位	特別会員	稲嶋 早苗	49	45	94	20.4	73.6
4位	鈴木化学工業所	鈴木 啓之	45	45	90	15.6	74.4
5位	ケーツー	下田 清美	47	42	89	14.4	74.6

一生のパートナー

第一生命

 Dai-ichi Life Group

第一生命保険株式会社

ホームページ

<https://www.dai-ichi-life.co.jp/>

成形工場の見える化/IoTの実現!

生産管理システムのことならお任せください

 ムラテックフロンティア株式会社

〒484-8502 愛知県犬山市橋爪中島2  
TEL:0568-63-2311 FAX:0568-63-5779  
<https://www.muratec.jp/fs/>

## 業界レポート

### [協会・組合の動向]

#### ▼理事会

12月18日（木曽路瓦町店） 29名

- (1)事務局より、資料に基づき第20回優秀従業員表彰実施要領、表彰規程について説明。審議の結果、全員一致で承認。
- (2)事務局より、賛助会員に入会申込みの〔協同組合西海協〕について審議の結果、全員一致で承認。
- (3)事務局より、第61回永年勤続優良従業員表彰の収支について事務局より説明。
- (4)事務局より、令和7年新年賀詞交歓会及び講演会について説明。
- (5)事務局より、名古屋プラスチック工業展の結果について説明。出店規模、入場者とも前回より大幅に上回ったと報告。
- (6)立木技能検定委員長より、前期技能検定結果について説明。また、後期技能検定の受検者数について報告。
- (7)その他、委員会、連合会、青年会、年金基金、事務局報告等。  
（終了後、役員年末懇親会を実施）

#### ▼新年賀詞交歓会

1月20日〈ホテルグランコート名古屋〉

（詳細は本文記事を参照）

#### ▼文化広報委員会

12月13日〈名古屋市工業研究所〉 6名

- (1)第168号の反省と第169号（新年賀詞交歓特集号）の編集状況と第170号の企画、方針について検討。

#### ▼技能検定委員会

12月9日〈名古屋市工業研究所〉 11名

- (1)ブロー成形の日程、日割表、試験実施の留意点について協議、採点会議は2月5日。

12月13日〈名古屋市工業研究所〉 21名

- (1)令和6年度前期の結果について検討、令和7年度に向けて検討課題等の確認を行った。

### [全日本プラスチック製品工業連合会]

#### ▼第203回理事会

11月21日〈ポートメッセなごや〉

- (1)2024年度前期技能検定試験について資料に基づき専務理事が報告。
- (2)令和7年度新年賀詞交歓会は第一ホテル東京で正副会長会、理事会の後開催。

#### ▼第204回理事会

1月24日〈第一ホテル東京〉

- (1)本日開催の新年賀詞交歓会の概要と役割分担について討議。
- (2)製造業特定技能外国人材受け入れの協議・連絡会について討議。
- (3)CLOMAについて。  
（終了後、新年賀詞交歓会）

#### ▼新年賀詞交歓会

1月24日〈第一ホテル東京〉

（詳細は本文記事を参照）

#### ▼技能検定推進委員会、情報交換会

11月19日〈ホテルメトロポリタン〉

児玉委員長、立木委員、中島委員

- (1)各県の担当者が出席。意見交換した。
- (2)合格率の低下の理由について。

#### ▼中央技能検定委員会

11月5日〈中央職業能力開発協会〉

**Kazaoka** Surface Treatment Professional Group  
～次代を彩り、共に生きる～

**TAHARA 電動ブロー成形機導入！**

株式会社風岡 樹脂成形事業部

神尾工場 / 〒496-0013 愛知県津島市神尾町蓮池89番地  
TEL : 0567-33-0660 FAX : 0567-33-0661

北名古屋工場 / 〒481-0039 愛知県北名古屋市法成寺法師堂71番地  
TEL : 0567-69-7700 FAX : 0567-69-8800



◀ <https://kazaoka-comrade.co.jp>

愛知県プラスチック成形工業組合が設立した  
従業員の皆様の豊かな老後の生活を守る

**愛知県プラスチック成形企業年金基金**

〒460-0003 名古屋市中区錦3-4-6  
桜通大津第一生命ビル12階  
TEL(052)211-8081 FAX(052)211-8028

[aipla-kikin@joy.ocn.ne.jp](mailto:aipla-kikin@joy.ocn.ne.jp)

児玉委員、立木委員

(1)令和7年度射出1・2級の学科試験の最終確認を行った。

12月19日〈中央職業能力開発協会〉

児玉委員、立木委員

(1)令和7年度1級学科試験問題の確認。  
(2)令和6年度前期1・2級学科試験問題についての問題難易度の検証。

1月30日〈中央職業能力開発協会〉

児玉委員、立木委員

(1)令和7年度2級学科試験問題の確認作業。  
(2)令和7年度1級学科試験問題の差替問題の確認。

▼第3回特定技能評価試験有識者委員会

11月26日〈三菱UFJリサーチ&コンサルティング〉

児玉

(1)次年度実施する試験問題(1・2号)の検討。

▼第4回特定技能評価試験有識者委員会

2月3日〈三菱UFJリサーチ&コンサルティング〉

児玉

(1)次年度実施する試験問題(1・2号)の決定。

## 告知板

### 【入会】

▽正会員 第5支部

(株)a.p.c

〒485-0084 小牧市入鹿出新田1102

TEL〈0568〉74-6011 FAX〈0568〉74-6012

代表取締役 西田高典

▽正会員 第7支部

(株)サカイ化成

〒470-0224 みよし市三好町半野木1-24

TEL〈0561〉56-8800 FAX〈0561〉56-8808

代表取締役 酒井英司

会員代表 常務取締役 酒井達弥

▽賛助会員

協同組合 西海協

〈本部〉〒731-3168 広島市安佐南区伴南1-3-16

TEL〈082〉849-4674 FAX〈082〉849-1716

代表理事 池田純爾

会員代表 東海・関西事業所 所長 藤岡亮介

▽賛助会員

山陽化工(株)名古屋支店

〒450-6411 名古屋市中村区名駅3-28-12

TEL090-4000-2431

支店長 宮下晴文

〈本社〉

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-3-5

TEL〈03〉3270-5771 FAX〈03〉3270-4134

代表取締役社長 齋木浩史

### 【代表者変更】

▽正会員 第4支部 (株)原製作所

代表取締役会長 原 正博

代表取締役社長 原 英司

### 【会員代表変更】

▽賛助会員

アメリカン・エクスプレス・インターナショナル・インコーポレーテッド

会員代表 名古屋営業本部次長 竹内幸治

## 令和7年度訓練生募集中

〈成形技能者養成プロジェクト〉

令和7年度の訓練生を現在募集中です。皆さんの積極的な参加をお待ちしております。

### 【訓練の種類】

1.向上訓練(通信制)〈1級・2級技能士課程〉

▽特典=技能検定学科試験免除。

2.養成訓練(通学制)〈普通課程〉

▽特典=技能検定学科試験2級免除、技能検定受検資格の実務経験の短縮。

※厚生労働省

「人材開発支援助成金」を受けられます。

### 【問合せ先】

中部日本プラスチック職業訓練校事務局

TEL〈052〉654-8155 FAX〈052〉654-8140